

ひだかしんきん 地区内経済概況



日高信用金庫100周年キャッチフレーズ

これまでも これからも このまちで



URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>

ひだかしんさん創立100周年

『ななしいろ記』

日高信用金庫創業100周年おめでとうございます。

この度の創業100周年記念に寄せて、私たちの住む日高・アポイ岳、日高耶馬溪、黄金道路、三石蓬莱山等、多々ある自然・景勝地において行っている、私の業務について僭越ながらご紹介させていただきます。

日高管内工事区内には絶滅危惧種・種の保存法の指定を受けている「ハヤブサ」が生息しております。このハヤブサは食物連鎖の頂点に位置しており、公共事業を行う上で基礎的生態を考慮し、繁殖の阻害を回避するため最大の注意を払い工事を進めなければなりません。然るべき環境が維持されなければ繁殖ステージとしての機能が十分発揮されず絶滅が危惧される状況になります。

当時、環境アセスメントは、ハヤブサの生態についての研究調査の文献なども少ない状況から始まりでした。それから数年後に北海道開発局室蘭本部に業務進行を提案させていただき、業務として採り上げられました。この業務には帯広畜産大学名誉教授の藤巻裕蔵先生のご指導を受けながら20年に渡りハヤブサの保護に従事して参りました。

この度、日高の自然保護が、ハヤブサが生息できる環境となっていることを知って頂きたく今回、日高信用金庫のコラムにご紹介させていただきます。

執筆者プロフィール

東田 行弘(ひがしだ・ゆきひろ)

様似町出身。民宿、食堂を経営しながら、日高管内の公共工事を行う上で繁殖の阻害を回避する助言、指導などを行い、絶滅危惧種・種の保存法の指定を受けているハヤブサの保護を20年にわたり行っています。



* * * * * 目 次 * * * * *

業種別総括 令和 3年 9月

概 況	1
漁業・水産加工業	2
農業・軽種馬生産業	3
建設業	3
木材・製材業	4
卸・小売業・観光	4
倒産・雇用状況	5
その他	5
指 標	6~7
トピッ ク	8
インフォメーション	9

概況

令和3年9月

〔漁業〕

- 9月の漁獲量は前年を3,170トﾝ上回り、漁獲金額は前年を2億7,100万円下回った。漁獲量では、イワシ漁が大幅な増加。他、定置網漁、ツブ漁、イカ漁、サンマ漁、ブリ漁が増加した。底曳網漁、タコ漁、昆布は減少している。漁獲金額では、イカ漁、ブリ漁、イワシ漁が増加、定置網漁、タコ漁、昆布は減少している。昆布は、漁獲量・金額ともに大幅な減少となっている。

〔農業・軽種馬生産業〕

- 「セプテンバーセール」は22日、2日間の日程を終了した。478頭が上場し、346頭が売却された。売却総額は16億9,015万円(税込)で、売却率は72.38%、最高取引馬は、新ひだか町三石・平野牧場生産の牡馬「アマルフィターナ2020」の3,410万円(税込)だった。
- 日高軽種馬農協が主催する年5回の競走馬の競り市は、今年も残すところ10月の「オータムセール」の1回となった。これまでの年間売却総額は「セプテンバーセール」終了時点で昨年を超え過去最高を更新。2年連続の市場の活況で生産者は意欲を高め、生産頭数を増やす動きが盛んになっている。半面、慢性化した牧場の人手不足に拍車がかかっている。
- 新ひだか町静内豊畑で稲刈りが始まった。例年より気温が高い日が続いた影響で生育が心配されたが、平年より5～8日早い収穫となった。

〔建設〕

- 町発注工事(新ひだか～広尾地区)の月中発注額は3億2,200万円、前年を6,900万円下回った。
- 日高管内における国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証㈱の保証請負金額)は10億400万円で前年を10億6,200万円下回った。
- 9月の建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は、9件で、前年を4件上回った。

〔小売業・飲食業〕

- 食品製造業や農協、観光協会などが販路拡大などについて専門家から助言を受ける「日高・胆振食のブランド・ステップアップ相談会」が、新ひだか町静内の静内エクリプスホテルで開かれた。日高と胆振の両管内の計18事業者が参加。「商品パッケージを分かりやすくして」「価格帯に合った店で販売を」などのアドバイスを受けた企業側は「参考にして改善したい」と意欲を見せた。

〔観光・その他〕

- 道内に適用されていた緊急事態宣言が30日まで延長された12日の日曜日、襟裳岬は室蘭ナンバー中心のマイカー30台ほどと本州方面からのバイク7台ほどで駐車場は閑散としていた。

〔雇用〕

- 9月の浦河地区と全道の月間有効求人倍率は、浦河地区、全道ともに前年を上回った。

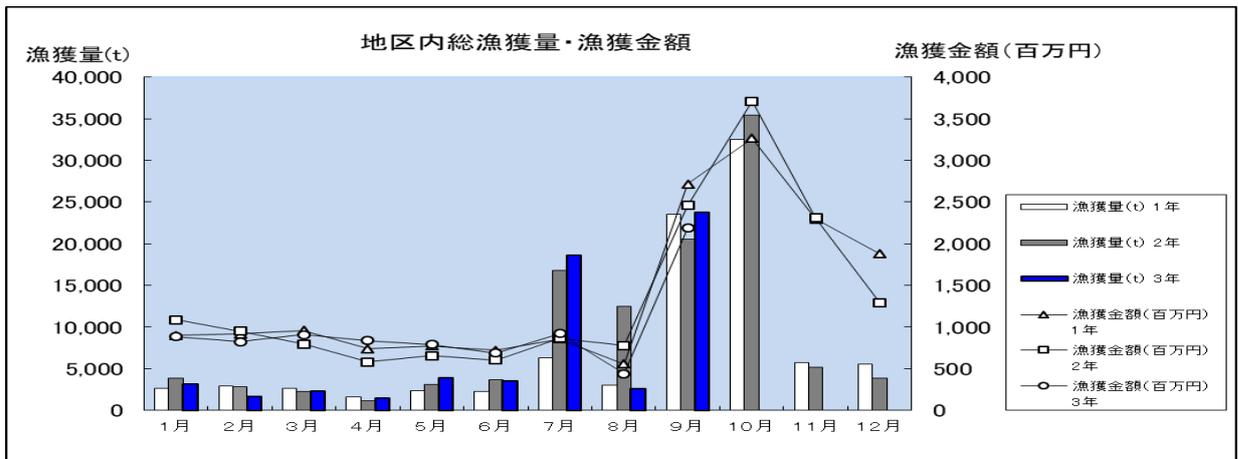
〔総括〕

- 建設業の月中請負金額(北海道建設業信用保証㈱の保証金額)は、前年を10億6,200万円下回り、町発注工事は前年を6,900万円下回った。漁業の漁獲量は前年を3,170トﾝ上回り、漁獲金額は前年を2億7,100万円下回った。軽種馬は、5セール中、4セールが終了、昨年の総売上げを更新した。昆布漁は全地区終了。例年以上の採取日数となった地区もあった。秋サケは、不調となっているが、不漁だった前年を上回る地区もある。また、赤潮の発生で、サケ・ウニの被害が確認された。緊急事態宣言発令中であり、観光客は少なかったが、えりも地区には観光客が訪れていた。飲食業は、緊急事態宣言発令で、行動自粛も見られ、外食をする人は少なく、アルコールを提供する店の休業が目立った。緊急事態宣言が延長され、飲食業を中心に、引き続き厳しい業況となっている。

漁業・水産加工業

〔沿岸漁業〕 カレイ、タコ、ツブ、鮭漁等。〔沖合い漁業〕 イカ、イワシ、サンマ漁等。

総漁獲量 23,721ト、金額 21億8,900万円(前年同月比3,170ト増・2億7,100万円減)。



底曳網漁	1,656 t	・ 148 百万円	(前年同月比	701 t 減	・ 12 百万円減)
定置網漁	1,251 t	・ 531 百万円	(前年同月比	229 t 増	・ 72 百万円減)
カレイ漁	27 t	・ 17 百万円	(前年同月比	14 t 増	・ 4 百万円増)
タコ漁	36 t	・ 22 百万円	(前年同月比	63 t 減	・ 30 百万円減)
ツブ漁	149 t	・ 104 百万円	(前年同月比	57 t 増	・ 3 百万円減)
イカ漁	320 t	・ 220 百万円	(前年同月比	116 t 増	・ 108 百万円増)
タラ・スケソウ漁	16 t	・ 3 百万円	(前年同月比	10 t 増	・ 2 百万円増)
サンマ漁	38 t	・ 15 百万円	(前年同月比	33 t 増	・ 12 百万円増)
ブリ漁	1,110 t	・ 162 百万円	(前年同月比	426 t 増	・ 28 百万円増)
昆布	163 t	・ 273 百万円	(前年同月比	277 t 減	・ 475 百万円減)
イワシ漁	18,717 t	・ 579 百万円	(前年同月比	3,241 t 増	・ 101 百万円増)
その他	238 t	・ 115 百万円	(前年同月比	85 t 増	・ 66 百万円増)

- 9月の漁獲量は前年を3,170ト上回り、漁獲金額は前年を2億7,100万円下回った。漁獲量では、イワシ漁が大幅な増加。他、定置網漁、ツブ漁、イカ漁、サンマ漁、ブリ漁が増加した。底曳網漁、タコ漁、昆布は減少している。漁獲金額では、イカ漁、ブリ漁、イワシ漁が増加、定置網漁、タコ漁、昆布は減少している。昆布は、漁獲量・金額ともに大幅な減少となっている。
- えりも町を中心とする日高東部3町や道東の太平洋沿岸でエゾバフンウニと秋サケが大量死している問題で、漁業者の間に動揺が広がっている。えりも漁協などによると、えりも町庶野で21～28日に推計10トンを超すウニが打ち上げられたほか、サケはえりも漁協で27～29日で計約1,400匹、日高中央漁協でも29日に約60匹の被害が確認された。えりもの海水からは赤潮の原因となるプランクトンが確認され、漁業者は「先行きが不安だ」と困惑している。えりも漁協や日高振興局によると、潜水調査の結果、庶野地区の海中でも大量のウニが死んでいることが確認され、白くなった死骸が海底一面に広がる場所もあった。同漁協が管轄する8地区のうち6地区で同じ状況だという。サケは27日に襟裳岬以東で約560匹、28日に同岬以西で水揚げの半数近い約350匹が大量死。29日は日高東部3町で計約560匹が死んでいた。浦河町でも28日に少量の死んだウニが打ち上げられていた。また、広尾町の沿岸でも大量のエゾバフンウニの死骸が漂着している。

(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

農業・軽種馬生産業

〔軽種馬生産業〕

- ・サラブレッド1歳馬の競り市「セプテンバーセール」が開催された。478頭が上場し、346頭が売却された。売却総額は16億9,015万円(税込)で前年に比べ24%の減。売却率は72.38%で前年に対し2.66%の減となった。1,000万円以上で取引された馬は26頭だった。最高取引馬は新ひだか町三石・平野牧場生産の牡馬「アマルフィターナ2020」(父シルバーステート)の3,410万円(税込)。
- ・日高軽種馬農協が主催する年5回の競走馬の競り市は、今年も残すところ10月の「オータムセール」の1回となった。これまでの年間売却総額は「セプテンバーセール」終了時点で昨年を超え過去最高を更新。5月の「トレーニングセール」を皮切りに7～9月に月1回ずつ開かれ、7月の「セレクションセール」と8月の「サマーセール」はともに売却総額が過去最高。これまでの年間売却総額は132億6,963万円と、既に昨年1年間の127億8,233万円を超えた。一方で、セールなどで売れた馬を競馬場に送り出すまで調教する育成牧場の人手不足は深刻。ある牧場は「多数の馬が取引されるため、昨年からの預託馬で厩舎はいっぱい。馬を人に慣れさせるには1頭につき騎乗員2人が必要で、新たに馬が入ってくるこの時期は特に足りない。どこの育成牧場も苦労しています」とこぼしている。

〔農業〕

- ・日高振興局は、9月1日現在の管内農作物の生育状況を発表した。調査対象の水稻の苗の生育は好天により5日早い。一方、牧草の二番草は雨不足で2日遅れているが、収穫は3日早い。サイレージ用とうもろこしの生育は6日早く、順調に生育している。管内の8月中旬の天候は、気温は平年よりかなり低く、降水量は平年より少なく、日照時間は平年並みで推移した。8月下旬の天候は、気温、降水量、日照時間は平年並みで推移した。水稻の苗の稈長(茎の長さ)は78.4%で平年並み。穂数は548本で平年よりやや多い。穂長は17.8%で平年並み。好天により、登熟は順調に進んでいる。
- ・道内はまだまだ気温が高い中、新ひだか町静内豊畑で稲刈りが始まった。今年は猛暑で、例年より気温が高い日が続いた影響で生育が心配されたが、平年より5～8日早い収穫となった。豊畑地区は水稻農家が集中している静内の米どころ。静内地区の稲刈りはこれからが本番。収穫終了まで秋晴れの天候を願いながら、各農家で稲刈り作業が本格化する。

〔花き栽培〕

- ・9月の花き出荷実績は、91万本、金額1億2,370万円(前年122万本、1億1,753万円)。

建設業

〔公共工事〕

- ・日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証請負金額)は、10億400万円で、前年同月比で10億6,200万円減少した。

〔町発注工事・建築確認申請〕 (令和3年9月)

	工 事 件 数				金 額 (百万円)				確認申請件数
	土 木	建 築	その他	計	土 木	建 築	その他	計	
新ひだか町	3	0	6	9	51	0	71	122	5
浦河町	5	4	0	9	26	32	0	58	2
様似町	4	0	1	5	49	0	6	55	0
えりも町	3	5	0	8	8	64	0	72	1
広尾町	1	0	1	2	13	0	2	15	1
計	16	9	8	33	147	96	79	322	9

- ・町発注工事(新ひだか～広尾地区)は3億2,200万円となった(前年同月3億9,100万円)。工事発注状況を見ると、前年同月比では、件数は13件下回り、金額は6,900万円下回った。
- ・9月中受付の建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は9件で、前年を4件上回った。

木材・製材業

〔木 材〕

- ・チップ材の出荷状況(広尾地区)は、数量が746ト(前年791ト)で前年比5.7%の減少。
出荷金額は1,502万円(同1,467万円)で前年比2.4%の増加。

〔製 材〕

- ・建材、プレカット材等の受注は、前月比増加している。

卸・小売業・観光

〔卸売業〕

- ・野菜は、葉物、根菜等道内産が主体となっている。果物は本州産のナシ、ブドウが多く出荷されている。

〔小売業・飲食業〕

- ・浦河町の夏の風物詩として知られている“夏イカ”の店頭販売が18日から始まった。新鮮なイカを待ちわびた大勢の客が町内外から訪れている。夏イカは、浦河沖のイカ漁で獲れた真イカ(スルメイカ)で、浦河漁協市場の競りで仕入れた生食用を発泡スチロール20~30匹入りで店頭に並べている。毎年、シーズンになると鮮度抜群のイカを買い求めて町内外から常連客が続々と訪れ、本州まで地方発送を依頼する客も多いというが、毎年不漁が続いていることもあり値段は高めとなっている。
- ・全国の高校生が十勝産食材を使ったオリジナル料理を競う「とかちマルシェ料理甲子園」が20日に行われ、「十勝NEWスタイル押し寿司」を出品した広尾高校の「BLACK!!(ブラック)」が優勝した。十勝勢の優勝は3年連続、広尾高校のチームが優勝を飾るのは初めて。全国から10校21チームが出場、書類審査を通過した8校11チームが最終審査に挑んだ。広尾高校のチームはいずれも3年生のメンバー。昆布のだし汁を押しずしにかけるユニークな料理を考案、広尾産のサケなど見た目の鮮やかさ、家庭でも調理しやすい手軽さが評価された。審査員を務めた料理研究家のヤミーさんは「基本的な調味料で仕上げていることに好感」、同じく料理研究家のきじまりゅうたさんは「合理的なレシピでアイデアも良かった」と述べていた。

〔観光・その他〕

- ・8月27日から9月12日まで道内に適用されていた緊急事態宣言が、30日まで延長された12日日曜日正午ごろの襟裳岬は、室蘭ナンバー中心のマイカー30台ほどと本州方面からのバイク7台ほどで駐車場は閑散としていた。大宮(埼玉県)ナンバーの小型キャンピングカーで、ひとり旅中という男性は「摩周湖方面を回って襟裳岬に到着した。12日の宣言解除後はある程度の解放感を満喫できるのかなと思ってきたが、延長で全ての公共施設が閉鎖されているので落胆している」。新潟市からバイクで道内一周中という中年男性は「国道が空いていて走り安いが、通過するどの町も閑散としていて寂しい。襟裳岬の絶景に癒されて、ライダーたちとの情報交換が楽しかった」と話していた。岬駐車場の観光センターは3密防止に配慮しながら通常通り営業中。
- ・浦河町は、東京五輪の女子バスケットボール日本代表で銀メダル獲得に貢献した浦河町出身の長岡萌映子選手(27)に、町民栄誉賞を贈ることを決めた。長岡選手は5歳まで浦河町で暮らし、札幌市に転居。札幌の手高では3つの全国大会を制する「高校3冠」達成のメンバー。五輪は2016年のリオデジャネイロ大会から2大会連続の出場で、勝負どころでの3点シュートや体を張った守備で活躍した。

倒産・雇用状況

〔管内の倒産〕

- ・ 当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産は、0件(前年同月1件)、負債総額ゼロ(同5億円)。
当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、0件(前年同月1件)、負債総額ゼロ(同5億円)。

〔道内の倒産〕

- ・ 北海道の倒産件数は13件(前年同月11件)、負債総額は13億2,600万円(同10億3,000万円)、倒産件数は前月比7件増加、前年比で2件増加となった。

〔全国の倒産〕

- ・ 全国の倒産件数は505件(前年同月565件)、負債総額は908億6,000万円(同707億4,000万円)。
倒産件数は前月比39件増加、前年比で60件減少した。
(東京商工リサーチ)

〔雇 用〕

- ・ 9月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.57倍で、前年比0.28ポイント上昇、前月比0.01ポイント上昇した。有効求人数は902人で前年比90人増加、前月と同数となった。有効求職者数は576人で前年比55人減少、前月比で1人の減少となった。全道の月間有効求人倍率は0.98倍で、前年比0.03ポイント上昇、前月比では0.01ポイント上昇した。

その他

管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

- 9/5 第57回 新潟記念 (GⅢ)
マイネルファンロン 号 (新冠町 ビッグレッドファーム 殿生産)
- 9/5 第41回 小倉2歳ステークス (GⅢ)
ナムラクレア 号 (浦河町 谷川牧場 殿生産)
- 9/18 第23回 阪神ジャンプステークス (J・GⅢ)
トゥルボー 号 (新冠町 (株)ノースヒルズ 殿生産)
- 9/20 第75回 セントライト記念 (GⅡ)
アサマノイタズラ 号 (日高町 前野牧場 殿生産)
- 9/26 第67回 オールカマー (GⅡ)
ウインマリリン 号 (新冠町 コスモビューファーム 殿生産)

令和3年度秋サケ定置漁業の地区別・漁協別漁獲速報〔昨年同期対比〕9月30日現在

地区	旧漁協名	漁獲重量	前年同期	前年比	漁獲金額	前年同期	前年比
		(kg)	(kg)	(%)	(千円)	(千円)	(%)
えりも	庶野	141,919	118,924	119.3	126,277	88,859	142.1
以東西部	えりも町	19,494	16,855	115.7	16,410	12,209	134.4
(庶野～襟裳岬)	合 計	161,413	135,779	118.9	142,687	101,068	141.2
	えりも町	22,785	110,625	20.6	19,509	85,864	22.7
	冬島	12,758	40,862	31.2	10,598	31,415	33.7
	様似	28,414	66,575	42.7	25,239	51,902	48.6
えりも	浦河	21,255	42,407	50.1	19,286	34,134	56.5
以西日高	荻伏	24,793	30,424	81.5	22,068	23,731	93.0
(襟裳岬～門別)	三石	20,618	17,313	119.1	15,145	11,684	129.6
	静内	52,547	34,839	150.8	39,570	24,784	159.7
	新冠	28,236	31,147	90.7	22,775	22,062	103.2
	門別	9,761	12,828	76.1	7,562	8,419	89.8
	合 計	221,167	387,020	57.1	181,752	293,994	61.8
日高管内合計		382,580	522,799	73.2	324,439	395,062	82.1

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《指 標》

1 営業区域の人口・世帯数動向 (令和3年9月現在)

(単位:人)

町 村 別	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
平 取 町	4,693	-133	-10	2,444	-49	-4
日 高 町	11,169	-233	-22	5,959	-79	-14
新 冠 町	5,280	-116	0	2,764	20	1
新ひだか町	21,474	-489	-19	11,499	-117	3
浦 河 町	11,740	-264	-24	6,580	-56	-26
様 似 町	4,092	-49	-2	2,124	-16	0
え り も 町	4,450	-80	-9	2,111	-7	-3
日高地区合計	62,898	-1,364	-86	33,481	-304	-43
広 尾 町	6,394	-184	-10	3,257	-45	-4
大 樹 町	5,437	-10	1	2,751	27	2
日高・十勝地区合計	74,729	-1,558	-95	39,489	-322	-45
札 幌 市	1,961,618	-64	-475	1,086,762	8,607	-101
江 別 市	119,777	-106	112	59,100	432	105
石 狩 市	58,140	-161	-24	28,285	182	-18
北 広 島 市	57,850	-300	-26	28,077	146	-7
恵 庭 市	70,153	61	58	34,465	372	52
千 歳 市	97,766	-356	-121	51,042	67	-117
石狩地区合計	2,365,304	-926	-476	1,287,731	9,806	-86
苫 小 牧 市	169,756	-614	5	90,578	573	22
厚 真 町	4,406	-36	-6	2,121	23	-1
む か わ 町	7,663	-126	-13	4,065	-34	-8
胆振地区合計	181,825	-776	-14	96,764	562	13
営業区域合計	2,621,858	-3,260	-585	1,423,984	10,046	-118

注:日高町の人口数に外国人登録者数は含まれていません。

(資料出所:各市町村)

2 労働需給状況(令和3年9月)

	浦河職安	全 道	前年同月比		前月比	
月間有効求人数	902	82,951	90	5,883	0	1,628
月間有効求職者数	576	84,414	-55	2,975	-1	584
月間有効求人倍率	1.57	0.98	0.28	0.03	0.01	0.01

(資料出所:北海道労働局)

3 建築確認申請(令和3年9月)

		件 数	前年同月比	前 月 比
当 金 庫 管 内	当 月 の 申 請	9	4	5
(新ひだか町～広尾町)	令和3/4～令和3/9 累計	60	6	

(資料出所:各市町村)

4 企業倒産状況(令和3年9月)

(単位: 件、百万円)

	件数	金額	前同比(件数)	前同比(金額)	業種	地区
苫小牧管内	0	0	-1	-500		
うち新冠町~えりも町	0	0	-1	-500		
北海道	13	1,326	2	296		
全国	505	90,860	-60	20,120		

(資料出所: 東京商工リサーチ)

5 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(令和3年9月)

(単位: 百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
169,108	1.06	1.00	59,102	1.02	1.02

(資料出所: 浦河・静内金融協会)

6 浦河町・新ひだか町 手形交換高

(単位: 枚、百万円、%)

	3年9月	前年同月比	前 月 比
交換枚数	167	-15.23	-30.42
交換金額	475	21.79	-7.05
不渡り手形枚数	0	—	—
不渡り手形金額	0	—	—

(資料出所: 浦河・静内金融協会)

7 気象情報(札幌管区气象台発表)

令和3年9月中の気象状況

(単位: °C、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1991~2020年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したもの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	17.3	203.5	198.2	-0.4	140.9	121.3	
広 尾	16.1	197.0	159.8	-0.5	75.0	118.8	

(資料出所: 国土交通省・気象庁)

8 各町の水道使用量(令和3年9月)

(単位: t、%)

	一般家庭用	前年比	事業用	前年比	合 計	前年比
新ひだか町静内	98,847	-1.9	44,415	-9.1	143,262	-4.3
新ひだか町三石	16,952	-2.2	9,696	-7.8	26,648	-4.3
浦 河 町	61,321	-0.4	24,310	-3.7	85,631	-1.4
様 似 町	24,668	3.2	12,412	9.5	37,080	5.2
え り も 町	24,875	-2.5	10,482	13.0	35,357	1.7
広 尾 町	31,569	-1.6	13,822	0.8	45,391	-0.9

(資料出所: 各町)

ひだか魅力発信・働き手確保室の取組について



地域公共交通の利用促進動画「とまも号に乗ってみた!」を公開しました!

日高振興局では、JR日高線のバス転換に伴い、令和3年(2021年)4月1日から運行を開始した「特急とまも号」(えりも町~苫小牧市)の利用促進を図る動画「とまも号に乗ってみた!」を作成し、公開しましたので、ぜひご覧下さい。

(動画内容)

○日高振興局職員による、乗車体験
(苫小牧市などにおける通院、買い物、ビジネスなどの利用イメージ)

○概要(予約方法、ダイヤ、運賃など)

(「特急とまも号」について)

○運行会社: ジェイ・アール北海道バス(株)

○運行区間: えりも~苫小牧駅

○運行本数: 1往復/日

(公開について)

○公開方法: 北海道庁インターネット放送局「Hokkai・Do・画」に掲載



URL <https://youtu.be/fYcxc8K-E2c>



(問い合わせ先) 日高振興局地域創生部地域政策課ひだか魅力発信・働き手確保室
(電話: 0146-26-7991)

お客様各位

日高信用金庫

振込手数料の一部改定について

平素より格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当金庫では、令和3年11月1日（月）より、他金融機関あての振込手数料を下記のとおり改定させていただくことといたしました。

今回の改定は、銀行間手数料の廃止と一般社団法人全国銀行資金決済ネットワークにおける内国為替制度運営費の創設によるものです。

当金庫では、今後も多くのお客様にご満足いただけるよう、各種サービスの充実に努めてまいりますので、引き続きご愛顧くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 改定日 令和3年11月1日（月）

1. 改定内容

(1) 他金融機関向け振込手数料の改定

金額	種類	他金融機関あて		
		改定前	改定後	改定幅
3万円以上	窓口	880円	770円	▲110円
	(会員)	770円	660円	▲110円
	ATM扱	660円	550円	▲110円
	定額自動振込	660円	550円	▲110円
3万円未満	窓口	660円	605円	▲55円
	(会員)	550円	495円	▲55円
	ATM扱	440円	385円	▲55円
	定額自動振込	440円	385円	▲55円

※ 当金庫同一店内あて及び本支店あての振込手数料に変更はありません。

(2) インターネットバンキング・ファームバンキング・テレフォンバンキング振込手数料の改定

金額	あて先	改定前	改定後	改定幅
3万円以上	店内	110円	110円	-
	本支店	220円	220円	-
	他行	550円	440円	▲110円
3万円未満	店内	110円	110円	-
	本支店	110円	110円	-
	他行	330円	275円	▲55円



健康診断等を受診された方へ

1年に1度
健康診断を
受診しましょう

ひだかしんきん 健康サポート預金



取扱期間:令和3年8月2日(月)~令和4年7月29日(金)

店頭表示金利

+0.08%

さらに条件に応じて以下の金利を上乗せいたします

乳がん・子宮がん
検診の受診で
+0.05%

ひとり親
世帯の方へ
+0.05%

新型コロナワクチン
2回接種で
+0.02%



健康は人生において最高の宝であり、自分自身のためだけでなく、家族や社会にとってもかけがえのないものです。健康を維持するには自分の健康は自分で作り、自分で守るという意識が大切ですが、そのときに最も役に立つのが健診です。当金庫は本商品の提供により、健診受診率向上による健康管理の一助として、また、がんをはじめとする疾病の早期発見や新型コロナウイルス感染症の拡大抑制等の一助として地域の社会問題に積極的に取り組み皆さまの健康で豊かな生活をサポートいたします。

お申込み・お問い合わせはお近くのひだかしんきん窓口へ。ご希望の場合は営業担当がご訪問いたします。



これまでも これからも このまちで

<http://www.shinkin.co.jp/hidaka>



本店営業部	☎0146-22-4111	えりも支店	☎01466-2-2311
静内支店	☎0146-42-1531	広尾支店	☎01558-2-3161
三石支店	☎0146-33-2311	堺町支店	☎0146-22-5611
様似支店	☎0146-36-2341	札幌支店	☎011-200-7070

ひだかしんきん 創立100周年記念事業

新規創業者・起業者

の方を応援します！

日高信用金庫は、おかげさまで、令和3年度創立100周年を迎えます。
記念事業の一環として新規創業者・起業者の方を応援する
「新規創業助成金事業」を開始します。

事業内容

● 募集対象先 (中小企業・個人事業主)

新冠町、新ひだか町、浦河町、様似町、えりも町、広尾町、大樹町

上記町内に「新たに創業」し、事業所または活動拠点等を設置する予定の方。
活動拠点を他の地域から上記町内へ移動する方も対象となります。

● 募集期間

令和3年4月1日～令和4年3月31日

● 助成金額

1 事業者30万円を助成します。

● 必要書類

税務署への開業届・営業開始が確認できる通帳の写し、領収書や写真等証明書類を
徴求し確認させていただきますので、ご準備ください。

● お申し込み方法

お近くの当金庫営業店にある応募用紙にご記入の上、お申し込みください。
なお、選考委員による審査がございます。

● 審査の流れ

お申込み

審査

審査結果の公表

助成金の交付

※詳しくは、お近くの下記営業店へお問い合わせください。

● ご相談・お問い合わせ

0146-22-4113 または 下記の営業店窓口へ
(融資部経営相談課)

本店営業部 0146-22-4111 えりも支店 01466-2-2311
静内支店 0146-42-1531 広尾支店 01558-2-3161
三石支店 0146-33-2311 堺町支店 0146-22-5611
様似支店 0146-36-2341 札幌支店 011-200-7070



◀ 当金庫公式HPはこちら



これまでも これからも このまちで
日高信用金庫

日高信用金庫 職域サポート事業所にお勤めの皆さまへ

ひだかしんきん  PC・スマホから申込OK!

職域サポートローン

ご融資利率(保証料込)

職域サポートローン
リピートプランをご利用の場合最大
ご融資額
500万円おまとめ
資金の
利用も可担保・人
保証不
要変動
金利

年2.50% 年2.40%

給与振込契約を締結している事業所にお勤めで給与または年金を当金庫で受給されている方は
上記金利から、さらに0.25%引下げいたします。

ひだかしんきん

職域サポートローン

とは ?

ひだかしんきん職域サポートローンは、当金庫と職域サポート契約
を締結されている事業所にお勤めの皆さま限定の融資商品です。

※職域サポート制度

日高信用金庫のお取引先(法人・個人事業主および官公庁・各種団体等)の代表者さま・
お勤めの皆さまへの福利厚生として、特別な金融サービスを提供する取組みです。

商品内容

ご利用いただける方

- 当金庫と職域サポート契約を締結している事業所で働く経営者・従業員・(パート・アルバイト等の非正規社員の方も可)
- 当金庫の会員または会員資格を有する方
- 融資申込年齢が満20歳以上の方で、保証会社(しんきん保証基金)の保証が得られる方

お使いみち

- リフォーム、マイカー購入、旅行などライフサイクルに合わせて幅広くご利用いただけます。(事業性資金は除く)
- 当金庫を含む金融機関・信販会社(消費者金融は除く)から借り入れた消費者ローンの借換え資金および繰上返済にかかる手数料

ご融資金額

- 500万円以内(1万円単位)

ご融資期間

- 1年以上10年以内(元金返済据置期間は6か月以内)

ご返済方法

- 毎月元利均等または元金均等割賦返済
- ご融資金額の50%まで6か月毎のボーナス併用返済もご利用いただけます。

ご融資利率(保証料込)

- 職域サポートローン:変動金利 年2.50%
 - 職域サポートローン リピートプラン:変動金利 年2.40%
- 次のすべてに該当する方は上記金利よりさらに0.25%引下げいたします。
- ① お勤め先の事業所が当金庫と給与振込契約を締結していること
 - ② お申込みの方が当金庫で給与または年金を受給していること

担保・保証人

- (一社)しんきん保証基金が保証しますので、原則不要です。ただし、保証会社の保証引受により保証人を必要とする場合もあります。

お申込みに必要なもの

- 印鑑(ご返済口座と同一のもの)
- ご本人を確認できる書類(運転免許証または健康保険証のいずれか)

その他

- ご融資金は、原則としてご購入先等へお振込みによりお支払いいただきます。なお、お振込み手数料はお客様負担となりますので予めご了承ください。
- 審査の結果、ご希望に添えない場合もございますので予めご了承ください。
- ご返済額の試算、その他不明な点がある場合は、当金庫本支店窓口までお問合せください。
- 店頭に「商品説明書」をご用意しております。

お申込み・お問い合わせはお近くのひだかしんきん窓口または当金庫HPへ。ご希望の場合は営業担当がご訪問いたします。

まごころ 心付庫
日高信用金庫こわまでも こわからも このまぢで
<http://www.shinkin.co.jp/hidoka>

本店 営業部	☎ 0146-22-4111	えりも支店	☎ 01466-2-2311
静内支店	☎ 0146-42-1531	広尾支店	☎ 01558-2-3161
三石支店	☎ 0146-33-2311	堺町支店	☎ 0146-22-5611
様似支店	☎ 0146-36-2341	札幌支店	☎ 011-200-7070



ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013	浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034	浦河郡浦河町堺町西 1 丁目 83 の 59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016	日高郡新ひだか町静内本町 1 丁目 1 の 15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108	日高郡新ひだか町三石本町 197 の 23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014	様似郡様似町大通 2 丁目 35 の 2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204	幌泉郡えりも町字本町 170 の 1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615	広尾郡広尾町本通 8 丁目 7 の 1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004	札幌市中央区北 4 条西 5 丁目 1—4 大樹生命札幌共同ビル 4 階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8 : 45 ~ 18 : 00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」の ATM が設置されております。

土曜日 ATM 稼働店：本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9 : 00 ~ 17 : 00

日曜・祝日 ATM 稼働店：本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9 : 00 ~ 17 : 00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00 ~ 16 : 00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00 ~ 18 : 00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9 : 00 ~ 19 : 00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9 : 00 ~ 19 : 00

※店外 ATM は、全て「ハンドセット搭載機」です。

※ハンドセット付 ATM：プッシュボタン付受話器から、音声ガイダンスにより操作手順をご案内する ATM です。



業務部地域貢献課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2

電話 (0146) 22-4100 FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>

